



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月14日

上場会社名 片倉コープアグリ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4031 URL <https://www.katakuraco-op.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 武雄
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務本部長 (氏名) 杉本 真 (TEL) 03-5216-6611
 四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	18,858	△17.5	△237	—	△180	—	△140	—
2023年3月期第2四半期	22,855	33.3	1,947	291.6	1,965	279.0	1,293	152.4

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 △98百万円(—%) 2023年3月期第2四半期 1,293百万円(128.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	△15.68	—
2023年3月期第2四半期	144.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	46,671	23,651	50.6
2023年3月期	49,393	24,832	50.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 23,602百万円 2023年3月期 24,783百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	121.00	121.00
2024年3月期	—	0.00			
2024年3月期(予想)			—	34.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	△11.8	1,000	△71.9	1,000	△71.6	600	△72.4	66.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料 8 ページ【2. 四半期連結財務諸表及び主な注記】「(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年3月期2Q	10,161,686株	2023年3月期	10,161,686株
2024年3月期2Q	1,196,942株	2023年3月期	1,201,238株
2024年3月期2Q	8,962,274株	2023年3月期2Q	8,958,048株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際に業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料 2 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

肥料業界におきましては、世界的な食糧生産や人口増加に伴う旺盛な肥料需要のなか、肥料原料価格はロシア品の供給継続や穀物相場の軟化等の要因により一時下落したものの、尿素やリン安の世界有数の輸出国である中国の輸出規制が強化される可能性もあることから、市況は再び上昇に転じております。加えて、原油主要産出国の自主減産に伴い原油価格が上昇しており、円安の進行等も相まって市場動向は極めて不透明な状況で推移しております。

このような経営環境のもと、肥料事業においては、堆肥や再生リン酸等の国内資源の活用といった持続可能な農業の実現に向けた取り組みに注力したほか、在庫リスクがあるものの常時一定量の原料及び製品在庫を確保し、安定供給に努めてまいりました。

化学品事業においては、化粧品原料において天然素材の力を最大限に活かした高機能素材の開発や、海外需要の更なる獲得に向け営業活動に努めたほか、無機素材において、脱プラスチックやリサイクルに関する環境規制が強まるなか、当社独自の技術力を活かし包材のバリア性向上に資する合成雲母等、顧客ニーズに沿った素材の機能性創出に注力してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は18,858百万円（前年同期比17.5%減）、営業損失237百万円（前年同期は営業利益1,947百万円）、経常損失180百万円（前年同期は経常利益1,965百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は140百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益1,293百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は以下の通りであります。

肥料事業は、原価に占める原材料費の割合が高いため、原料価格が大きく上昇あるいは下落する会計期間においては、安定供給のため保有している原料及び製品在庫が損益に大きく影響を与えます。当第2四半期連結累計期間においては、前年度における肥料価格値上がり前の駆け込み需要による反動減や、6月及び11月の2度に亘る肥料価格値下がりを見越した買い控えにより、売上高15,165百万円（前年同期比19.6%減）、利益面においては販売数量の減少と肥料価格値下げ前の在庫に起因する売買差益等のマイナス影響により、セグメント損失は35百万円（前年同期はセグメント利益2,014百万円）となりました。

化学品事業は、工業用リン酸及び印刷材向け無機素材の販売数量が減少したことにより、売上高2,743百万円（前年同期比11.7%減）、セグメント利益は243百万円（前年同期比25.1%減）となりました。

不動産事業は、賃貸契約終了及び賃料改定等により、売上高211百万円（前年同期比1.5%減）、セグメント利益は92百万円（前年同期比0.7%減）となりました。

その他の事業は、連結子会社において運送・請負業務の受注等が減少したことにより、売上高1,353百万円（前年同期比1.5%減）、セグメント損失は34百万円（前年同期はセグメント利益26百万円）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結業績を踏まえた2024年3月期の連結業績予想につきましては、前回発表の予想（2023年5月15日公表）から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,898	2,511
受取手形及び売掛金	12,580	8,497
商品及び製品	9,265	9,520
仕掛品	695	829
原材料及び貯蔵品	7,014	6,537
その他	263	857
貸倒引当金	△3	△2
流動資産合計	31,714	28,750
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,071	6,237
機械装置及び運搬具（純額）	2,279	2,328
土地	6,639	6,639
その他（純額）	624	607
有形固定資産合計	15,614	15,812
無形固定資産	127	185
投資その他の資産		
その他	1,954	1,941
貸倒引当金	△17	△17
投資その他の資産合計	1,937	1,923
固定資産合計	17,679	17,921
資産合計	49,393	46,671

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,747	6,706
短期借入金	9,555	9,410
未払法人税等	1,041	77
賞与引当金	539	584
その他	2,432	1,673
流動負債合計	21,315	18,452
固定負債		
長期借入金	200	1,700
役員退職慰労引当金	198	166
退職給付に係る負債	1,953	1,867
資産除去債務	287	287
その他	604	547
固定負債合計	3,245	4,568
負債合計	24,561	23,020
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,214	4,214
資本剰余金	9,907	9,907
利益剰余金	11,858	10,629
自己株式	△1,410	△1,404
株主資本合計	24,569	23,346
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	157	199
繰延ヘッジ損益	2	△0
為替換算調整勘定	0	0
退職給付に係る調整累計額	53	56
その他の包括利益累計額合計	213	255
非支配株主持分	49	48
純資産合計	24,832	23,651
負債純資産合計	49,393	46,671

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	22,855	18,858
売上原価	18,056	16,316
売上総利益	4,798	2,541
販売費及び一般管理費	2,850	2,778
営業利益又は営業損失(△)	1,947	△237
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	7	7
受取保険金	29	30
その他	42	52
営業外収益合計	79	90
営業外費用		
支払利息	19	20
持分法による投資損失	13	10
その他	27	2
営業外費用合計	61	33
経常利益又は経常損失(△)	1,965	△180
特別利益		
固定資産売却益	2	0
投資有価証券売却益	—	58
受取損害賠償金	2	—
特別利益合計	5	59
特別損失		
固定資産除売却損	39	36
その他	—	7
特別損失合計	39	43
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,931	△164
法人税、住民税及び事業税	647	△22
法人税等調整額	△8	△1
法人税等合計	638	△23
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,293	△141
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,293	△140

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,293	△141
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19	42
繰延ヘッジ損益	2	△2
持分法適用会社に対する持分相当額	3	0
退職給付に係る調整額	13	2
その他の包括利益合計	0	42
四半期包括利益	1,293	△98
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,293	△98
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	△0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,931	△164
減価償却費	606	615
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2	△1
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△35	△32
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△79	△82
賞与引当金の増減額(△は減少)	32	45
受取利息及び受取配当金	△7	△7
支払利息	19	20
持分法による投資損益(△は益)	13	10
有形固定資産売却損益(△は益)	△2	△0
有形固定資産処分損益(△は益)	39	36
受取保険金	△29	△30
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△58
受取損害賠償金	△2	—
化学肥料原料調達支援緊急対策事業費補助金見 積額	△632	—
売上債権の増減額(△は増加)	△412	4,085
棚卸資産の増減額(△は増加)	△3,796	48
仕入債務の増減額(△は減少)	1,379	△1,042
未払金の増減額(△は減少)	△180	△743
未払消費税等の増減額(△は減少)	△280	90
その他	△271	△430
小計	△1,710	2,358
利息及び配当金の受取額	7	7
利息の支払額	△20	△20
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△145	△950
損害賠償金の受取額	2	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,867	1,393
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の除却による支出	△31	△31
有形固定資産の取得による支出	△405	△965
有形固定資産の売却による収入	3	2
無形固定資産の取得による支出	△11	△67
投資有価証券の売却による収入	—	74
その他	△0	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△445	△983
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	3,450	△145
長期借入れによる収入	—	1,500
リース債務の返済による支出	△72	△67
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△510	△1,084
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,865	202
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	553	613
現金及び現金同等物の期首残高	1,941	1,844
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,494	2,457

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

1. 原価差異の繰延処理

季節的に変動する操業度により発生した原価差異は、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を繰延べ処理しております。

2. 税金費用の計算

税金費用については、主に当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	肥料	化学品	不動産	計				
売上高								
顧客との契約から生じる収益	18,795	2,949	—	21,744	900	22,645	—	22,645
その他の収益	—	—	209	209	—	209	—	209
外部顧客への売上高	18,795	2,949	209	21,954	900	22,855	—	22,855
セグメント間の内部売上高 又は振替高	77	157	5	240	473	714	△714	—
計	18,873	3,107	214	22,195	1,373	23,569	△714	22,855
セグメント利益	2,014	325	92	2,433	26	2,460	△513	1,947

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外事業、食品、農産物及び物資その他、プラント等の設計及び施工、運送業務等の各事業を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△513百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に事業セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	肥料	化学品	不動産	計				
売上高								
顧客との契約から生じる収益	15,143	2,655	—	17,799	851	18,650	—	18,650
その他の収益	—	—	207	207	—	207	—	207
外部顧客への売上高	15,143	2,655	207	18,006	851	18,858	—	18,858
セグメント間の内部売上高 又は振替高	21	87	4	113	502	615	△615	—
計	15,165	2,743	211	18,120	1,353	19,473	△615	18,858
セグメント利益又は損失(△)	△35	243	92	300	△34	265	△502	△237

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外事業、食品、農産物及び物資その他、プラント等の設計及び施工、運送業務等の各事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△502百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に事業セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。